

新穂地区にお住まいの皆さまへ

新潟大学看護学生の実習についてお願い



実りの秋を迎え、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年度も、新潟大学医学部保健学科看護学専攻2年生の学生が、下記の期間で新穂地区において実習をさせていただきます。

実習をととして学生は、新穂地区の皆さまの暮らしや健康、健康を支える保健福祉活動等について理解し、地域で暮らす人々への健康支援について学びを深めていきたいと考えております。

学生は実習1週間前から健康チェックを行い、基本的な感染防止策を徹底いたします。つきましては、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

実習日：令和7年9月24日（水）～26日（金）

（1日約40人の学生が地区に入ります） 活動拠点：新穂行政サービスセンター2階

1

各ご家庭に伺わせていただきます

各ご家庭に学生が2～3名で伺わせていただきます。短時間で結構ですので、可能な範囲で日ごろの生活や健康についてお話をお聞かせください。

2

地区を歩き、地域で生活する皆さまの視点から暮らしや健康について学びます

地区内を歩き、お会いした方に生活や健康についてお話を伺います。その中で「地域の強み」を伺ったり、許可を得た上で写真に撮らせていただくこともあります。

3

実習成果をまとめご報告します

実習で学んだ成果を報告書にまとめ、佐渡市役所をととして回覧板でご報告させていただきます。



学生がご家庭や地区内に伺うことがご心配な方はどうぞ遠慮なくご連絡ください。

【お問い合わせ先】

新潟大学医学部保健学科看護学専攻 教授 佐藤美由紀 電話：025-227-2397
佐渡市 市民生活部 健康医療対策課 電話：63-3115